

会 議 録

会議名 (協議会等名)	令和 4 年度第 3 回大沼公民館運営協議会		
事務局 (担当課)	大沼公民館 電話 0 4 2 - 7 4 4 - 7 7 2 2 (直通)		
開催日時	令和 4 年 1 2 月 8 日 (木) 午後 7 時～ 8 時 1 0 分		
出席者	委 員	2 1 人中 1 6 人出席 (別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	4 人 (館長代理、外 3 人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由			
議 題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 事業報告及び今後の事業について (2) スポーツ・レクリエーション事業実施結果について (3) 第 2 5 回大沼公民館まつり実施結果について (4) 第 3 1 回大沼子どもまつり実施結果について (5) 視察研修について (6) 令和 5 ・ 6 年度市スポーツ推進委員について 		

協 議 の 要 旨

主な内容は、次のとおり。(○は委員、●は事務局)

1 あいさつ (会長)

公民館事業は人数制限など感染防止対策を講じて、ほぼ予定通り実施できている。11月に行われた市政功労表彰に山梨前館長とスポーツ推進委員の市川さんが表彰された。また、12月4日(日)には、館内と駐車場排水溝も含め、しばらく行っていなかった館内と外倉庫の大掃除に4専門部と利用サークルの方の協力で、とてもきれいしていただき感謝している。

2 議題 (議長: 副会長)

(1) 事業報告及び今後の事業について

各専門部の事業について、委員(専門部部長等)から説明を行った。

○グラウンドゴルフ大会(秋)は12チーム103人が参加し、ホールインワンが7人あった。コースを2面設定し、同時進行で、運営人数も減らして行った。来年も行いたい。2月19日にはウォーキングを予定している。

○11月13日に歴史講座を実施した。講師の評判がよく、休憩時間にも質問が殺到するほどだった。来年も行いたい。1月14日に新春大沼寄席、2月26日に大沼コンサートを予定している。

○子どもまつりを11月27日に3年ぶりに実施した。詳しくは、後の議題でお話しする。12月11日にクリスマスのつどいを行う予定。2月には青少年事業を予定しているが、内容は検討中。専門部にもご協力を依頼するかもしれない。

○10月1日に185号、12月1日にお手元にある186号を発行した。3月1日に187号を発行予定。

●協力事業等について説明

11月3日から5回コースで自主企画提案事業の太極拳教室を開催した。募集は10人だったが、応募が30人あり、定員を12人に増やし、延べ53人が参加した。終了後すぐサークルが立ち上がった。

12月4日には、環境美化清掃を行い、館内と外回りの清掃に専門部員と利用サークルの方106人に参加いただき、とてもきれいになり、感謝している。

(館長) 1月7日の新春賀詞交歓会について説明

会場の順番としては大沼だったが、11月発起人会議で検討する中で、市のコロナ感染防止対応のガイドラインに従って運営している現状で、公民館で行うのこの意見を出した。対象者を絞り、人数を減らすことで、比較的広い会場の大野中公民館で実施する事になった。現在、国の感染症分類で2類から5類へ移行が検討されている状況は承知しており、来年5月頃の大沼公民館の交流会については、状況を見て3月の運協に諮って決定したいと思っている。

○人数制限と規模を縮小した感染防止対策を講じながらこれだけ事業ができて
いるのは有り難いことと思う。後ほど学校や自治会地域の現状を何人かから伺
いたい。

(2) スポーツ・レクリエーション事業実施結果について

○地区体育祭に代わるものとして初めて行った。今までのやり方（運動会）で
は選手を決めるのに自治会が大変苦勞していたため、体験を重視した事業に改
めた。人数を制限し、予想より少し高めの年齢層の53人が参加した。反省と
しては、今後、地域のスポーツ団体との協力をどうするかが課題である。だが、
今回は実施できたことの意義が大きい。まずはやってみて良かった。

(3) 第25回大沼公民館まつり実施結果について

○専門部にご協力いただきありがとうございます。「コロナに負けずに明る
く！元気に！」をテーマに、2日間で延べは477人の来場があった。参加団
体がもう少し多くても良かった。専門部の活動紹介の掲示物は良かったという
声があった。

(4) 第31回大沼子どもまつり実施結果について

○3年ぶりに行うことができた。小中学生のスタッフ17名が参加し、テーマ
も子どもスタッフが持ち寄って考えたアイデアで、「さいかい」を3回重ね、『さ
いかい（31回）』『再会』『再開』楽しさでコロナに打ち勝て！3年ぶりの子ど
もまつり」とした。20人×4グループの募集は、申込開始日の2時間で応募
がいっぱいになり締め切った。例年2000人規模の来場だったが、今回は、
部屋でにぎわっていた分、廊下は静かであった。来年は模擬店も出来たら良い。
(館長) データとしてスポ・レク事業は49歳～90歳の方が参加。グラウンド
ゴルフは、80歳が平均年齢。青少年事業で、子どもがこれだけ集まるという
ことが分かる。ただし、20歳～40歳代の参加が少ない。市内のどこでも同
じと思うが、昔の青年団に見るようなかつての伝統はなくなっている。高齢者
のニーズに応える事業と子ども向けの事業を行うと同時に、20歳～40歳代
の参加にどれ程応えられるかが課題だと思う。

(5) 視察研修について

事務局より説明を行った。

(館長) 旧市や合併してからの緑区に行き見学して環境の違いを感じてほしい。
対象は運協委員と専門部員ですので参加ください。

(6) 令和5・6年度市スポーツ推進委員について

事務局より説明を行った。

現任のスポーツ推進委員の方に継続の意向を確認し、5・6年度も継続で候補者として推薦した。

その他

(1) 大沼公民館花壇美化委員会の結成について

館長より説明を行った。

公民館花壇の美化のために結成し、代表を廣田委員にお願いした。

○7名で結成。地域の協力、寄付によって成り立っている。まち・みどり公社から花苗を頂く。

○情報提供・交換

○1月の事業を自治会に回覧中。「家族介護」と「認知症予防」の事業を予定している。

○12月3日におたのしみ会を行い、参観者は家族の中から1人に絞ったが、楽しく実施できた。

感染予防のため、手洗いは特に気をつけて行っており、昼食もパーテーションを設置して摂っている。

地域事業は、園庭開放や大きな絵本の読み聞かせ、園行事ではお芋ほり等、ウィズコロナで地域との交流を行っていく。

○PTAの活動は、コロナのため外に出る行かないので、子どもを守る運動をメインに行っている。

●神奈川県公民館大会が1月20日（金）行われるので、参加希望の方は公民館に申し出ください。

以 上

大沼公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	佐藤 純	大沼公民館館長	会 長	出席
2	細川 裕司	大沼小学校校長		出席
3	福田 雅一	若松小学校校長	会計監査	出席
4	前山 幸一	大野台中学校校長		出席
5	高田 祥次	自治会法人大沼自治会会長	副会長 (議長)	出席
6	古川 義雄	若沼自治会会長		出席
7	萩生田 秀利	西大沼中央自治会会長		欠席
8	森本 麻理	大沼小学校 PTA 会長	代理出席	出席
9	野村 光平	大野中地区老人会連合会副会長		出席
10	倉部 慎一	大野中地区球技連盟副理事長		欠席
11	加藤 美夜子	大沼地区青少年健全育成協議会代表		欠席
12	上田 照子	大沼公民館利用登録団体連絡会副会長	会 計	出席
13	堤 道子	大野中地区民生委員・児童委員協議会会長		欠席
14	五十嵐 弘美	大沼保育園園長		出席
15	高木 香代	大沼地域包括支援センター		出席
16	渡瀬 美津子	公募委員		出席
17	市川 裕子	大沼地区スポーツ推進委員		欠席
18	大木 英史	大沼公民館体育部副部長		出席
19	廣田 幸一	大沼公民館文化部部長		出席
20	山本 達郎	大沼公民館青少年部部長		出席
21	松尾 景子	大沼公民館広報部部長		出席